

職員の皆様へ

2023年5月30日

感染制御部

現在、感染制御部では、では、「第6回新型コロナワクチン接種による抗体価の変動とその効果に関する研究」に関する研究を行っており、以下に示す方の試料や診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

- ・2021年3月に当院で「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」の研究に参加し将来の研究使用に同意された方。
- ・2021年12月から2022年1月に行った当院での第3回ワクチン接種前後の抗体検査を受けられた方。

1. 研究課題名

「第6回新型コロナワクチン接種による抗体価の変動とその効果に関する研究」

2. 研究期間

2023年承認日～2028年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

この研究は、第6回目のワクチンについての調査です。ワクチン接種前と3週間後で血液を採取し、抗体価を測定し、抗体価がどれほど上昇するか、ワクチン接種はどれほど有効か、副反応の程度がどれほどかを明らかにします。また同時に過去の感染の指標となるN抗体をしらべ、過去の感染がワクチン接種前後での抗体価上昇やその有効性に及ぼす影響を明らかにします。またN抗体の結果から、病院職員の未診断の既感染者の割合がどの程度かを明らかにします。

あなたが過去に第1回、2回目のワクチン接種前後の抗体検査「COVID-19 ワクチン接種による免疫学的反応を検討するための検体収集」に参加され、血液検査で抗体価を測定されていたり、また第3回目のワクチン接種前後の職員の抗体検査を行い、その際の血液検査で抗体価を測定されている場合、その結果を収集させていただき、今回の結果との関連を調べます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

新型コロナワクチンの第1, 2回目前後、及び第3回目接種接種前後で測定した抗体価情報。

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：感染制御部 助教 矢幅 美鈴

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院ひがし棟1階感染制御部の鍵のかかる保管室で厳重に保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 感染制御部

医師 矢幅 美鈴

043(222)7171 内線6445

※必要に応じてメールアドレス・FAX番号等も記載